問調査報告書(28)※3,000㎡以

調査担当者

^{‡業員第} 事業者名	訪問日
听在 地	電話
€物管理責任者及び担当	

環境への取り	・環境への取り組 ✔	•ISO14001	~
社員教育等	・エコアクション2 🗸		
〈備考〉			

	分类	湏	収集運搬許可業者	処	分	内	容
	燃ごみ・食っ	品列	アユミプラン	燃料化	∵路盘	竖材	
契約	˙紙•機密	文	久米川紙業	機密文書	書は鶴.	見の業	者が溶剤
につ	木くず	ŝ	ささじま商店	チップ <i>′</i>	化		
いて	汚泥		井田環境	セメント	卜化		
	酸・廃ア	ルナ	ハチオウ	燃料化	í		

〈備考〉

食品残渣については社内に設置している機械に投入し、減容し てからアユミプランが回収

金属類については分類ごとに売払っている。

	分	類	評価	状 況
	可燃こ	゛゚゙゚゚゚		社内で発生した紙くずなど社内で各部 署が 削減目標を定めている。
状	古紙类	頁		紙についてはOA用紙の使用削減目標
況	食品死	浅渣		食堂では残渣を出さないように食べ切りサイズの 提供をしている。残渣についてはバイ
	木くず			海外からの木箱やパレットが増えているためごみ全体が増加している。

〈備考〉

社内ではアルコールの提供が出来ないため宴会があまりないとのこと。各ごみごとに分別されていてごみ置場もきれいに整理されている。分別の種類については約40種類に分別をしているとのことでした。

平成28年度の廃棄物の見込み量については 操業が増加しているのと同時に新たな事業の 増加により、見込み量より増加傾向にある。増 加している種別については海外からの木箱や 廃酸・廃アルカリである。しかし、毎月各部署で 削減目標を設定し、達成度について環境委員 会で報告し、削減に向けて努力しているとのこ と。

ごみ減量推進課から、食品ロスの取組につい (で説明し、宴会時の3010運動の実践をお願い した。

ラン

(別紙1)廃棄物の種類及び排出量等内訳書

		年度及び 、処理区分		前年月	度 実 績	Ē	今	年 度	見 込	み										
		处理区分	平成	28年度(28	3年4月~	29年3月)	平成29	年度(29年	■4月~30	年3月)	収集運搬業		设 業 者		· 如	処	分 先	再利用方法		
	種	類	A(kg) 排出量	B(kg) 再利用量	C(kg) 処分量	B/A(%) 再利用率	D(kg) 排出量	E(kg) 再利用量	F(kg) 処分量	E/D(%) 再利用率										
-																				
般																				
廃																				
棄																				
物																				
		計																		
産																				
業																				
廃																				
棄																				
物																				
		計																		
	合	計																		

廃棄物の減量及び再利用に関する計画書

Ш		 			<u> </u>	!	!
田				参	 	 	
并		住	五. 名.	(法人にあっては、名称、 及び代表者の氏名	電話番号	相	担当者連絡先
	₩ -						
	西東京市長						

西東京市廃棄物の処理及び再利用に関する条例第17条の規定により、廃棄物の減量 及び再利用計画を定めたので提出いたします。

1 建築物の種類

2 廃棄物の種類

廃棄物の排出量、処理量及び再利用の前年度実績並びに当該年度の見込み \Im

圃	kg	kg
田		
手		
曲		
重	kg	kg
шш		
分		
処		
圃	kg	kg
丑		
排		
	28年度実績	29年度見込

4 前年度実績の自己評価

5 再利用の方法

6 その他